

平成25年度当初予算 福島県東日本大震災子ども支援基金を活用した事業

多くの皆様にお寄せいただいた寄付金を財源に、県では8事業を展開いたします。

この事業は、以下の5つの視点のいずれかに合致するとともに、基金を子どもたちに係る費用負担のために活用するように構築されています。

【5つの視点】

- ①被災・避難等により不便を強いられている子どもへの支援
- ②本県の子どもたちの将来につながる取り組み
- ③子どもたち及びその保護者が元気になる取り組み
- ④子どもたちのふるさと福島への愛着心を醸成する取り組み
- ⑤子どもたちの本県復興への参画

(単位千円)

No.	事業名	概要	担当課	当初	うち基金充当額	合計
1	ふくしまの子どもが元気になる情報紙発行事業 (ふるさと福島帰還支援事業の小事業)	ふるさとから離れて暮らす子ども達やその保護者に対し、福島への絆を維持し、福島への愛着心を醸成させ、最終的に帰還に繋げるため、子どもに元気を与える情報紙を年4回発行し、避難者世帯や全国の交流拠点、公共施設に発送する。 ○掲載内容 ふるさとの遊び場、子ども向けイベント等の情報、子どもの健康に関する情報等 ○発送先 46都道府県 約1,100箇所	避難者支援課	5,544	5,544	5,544
2	ふくしまキッズ夢サポート事業	5つの視点で取り組む民間団体からの企画提案を公募し、審査の上、採択事業に対して補助を行う。 ○単独事業 上限 500千円 10団体程度 ○連携事業 上限5,000千円 15団体程度	子育て支援課	81,038	81,038	81,038
3	ふるさと「ふくしま」の学び事業 (子供達によるふるさと「ふくしま」の学び事業の小事業)	子ども達が、復興に向けた地域の現状やふるさとのすばらしさ等を学び、その成果を新聞等にまとめ、HPや広報紙などを活用し県内外及び世界に発信する。	生涯学習課	2,256	2,068	2,256
4	高校生海外派遣支援事業	国際社会に貢献できる人材を育成するため、学校が実施する海外ホームステイ研修に参加する高校生を対象に旅費の一部を支援する。	高校教育課	43,200	36,000	43,200
5	社会自立を目指すスキルアップ事業	県内全ての特別支援学校が一堂に会し、作業技能競技(ビルクリーニング作業・喫茶サービス・パソコンデータ入力)を行い外部専門家の指導助言や他校からの意見等をもらう。 さらに、作業製品の品評、あん摩・針灸、縫製技術のデモンストレーションなどを行い、今後の進路に関する学習の充実を図る。	特別支援教育課	3,705	3,705	3,705
6	ふくしまスマイルキャラバン事業	未来を担う子どもたちを元気づけられるよう、市町村や地域の子育て団体等と連携して、県内各地で子どもや子育て家庭のためのイベントを実施する。イベント開催日を含む約10日間を、各地域の「ふくしまスマイルキャラバン」週間と位置づけ、長寿人気漫画の原画や芸能人の芸術作品、スポーツ選手等著名人の顔写真やサイン等や、本県ゆかりの著名人から寄せていただく本県の誇るべきところや応援メッセージを会場に展示し、本県への誇りやふるさとへの愛着心を育む。	子育て支援課	51,751	51,751	51,751
7	子ども「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト事業	本県の子どもが、震災後改めて地域の魅力や素晴らしさを再発見し、新たな観光資源を発掘し磨き上げていく取組を推進することにより、「ふるさと福島」への愛着心を醸成する。	観光交流課	30,684	30,684	30,684
8	若者ふるさと再生支援事業	「ふくしまの復興」をテーマにしたワークショップを開催し、高校生等が復興へ向けた効果的な方策、アイデア等を提案し、そのアイデアを基に復興のための取り組みを実践する。	青少年・男女共生課	2,029	2,029	2,029
合 計				220,207	212,819	220,207